



日時：2017年11月11日（土）

伊藤コース

【当初予定】横浜駅10:00→そごう美術館→港湾パーク→横浜美術館→掃部山公園^{かもんまやま}→伊勢山皇大神宮
→野毛山動物園

【変更】元町・中華街駅10:00→神奈川近代文学館→山下公園→赤レンガ→横浜美術館
ランドマークタワー→桜木町駅→野毛山動物園 自宅含め21,000歩 約14km

行楽の秋10月は1ヶ月間で23日も雨が降ったようです。11月に入り天候が良く、11月6日（月）朝起きると日本晴れ、家内がどこか散歩しようと提案があり、招待券のある「そごう美術館：平山郁夫展」見学に出かけた。今日も天気は回復するようで、森山さんから招待券戴いた「神奈川近代文学館：山本周五郎展」11月26日（日）までなので、家内と同伴で、元町・中華街駅からスタートして、港の見える丘公園「神奈川県立近代文学館：没後50年山本周五郎展」見学に出かけ、その後集中ウォークにして、登録コースを変更した。彼女のPCが壊れて、タブレットを購入し、写真と地図の学習を兼ねて桜木町駅まで同行した。

過去数回来ているが今日は横浜の公園紅葉を期待してのカメラ散歩でした。赤レンガでは「1日限りの青空展覧会 YOKOHAMA HISTORIC CAR DAY 6TH」。2011年赤レンガ倉庫が創建100周年を迎え、その翌年11月に「一日限りの青空展覧会」として「横浜ヒストリックカーデイ」が誕生し今年で6回目のようです。子供から大人までクラシックカーの絵を描くコンテストも実施していました。

久しぶりの野毛山動物園、入口のレーザーパンダのお迎えでした。13:30広場に到着すると、殆どの人がご褒美のビールを戴いて懇談中でした。

【伊藤ウォーキングコース地図】



【神奈川近代文学館】山本周五郎展（HPより）

山本周五郎（1903～1967）は、「小説にはよき小説とよくない小説があるだけ」というゆるぎない信念のもと、あらゆる賞を拒んで、読者のため〈よき小説〉を書くことのみで生涯をささげました。市井の人びとのささやかな営み、道を究める者の苦悩、強くけなげな女性たちなど、それぞれの人生をひたむきに生きる人間の姿を鮮やかに描き出し、その心の動きを追求した作品は、世代を超えて愛され続けています。

当館では1991年（平成3）に「山本周五郎展」を開催して大変好評を得ました。そしてこの26年の間に多くの関連資料が寄贈され、充実したコレクションを収蔵するに至っています。

没後50年を機に開催する本展では、こうした新たな資料をまじえ、横浜を第二の故郷と呼んで愛した山本周五郎の生涯と、魅力あふれる作品の数々をあらためて紹介します。

「谷戸坂」最初の坂道

「港の見える丘公園」

「ローズガーデン」



花は今一つでした。

「イギリス館」

花を愛でながら、可愛いペットの子犬と歩くグループ、子犬も花を見つめて？



花の名前は書いてあるが・・・カット



ローズガーデンの丘からこの石段を下りると、バラとカスケードの庭

横浜県立近代文学館



常設館内、公園模型パネル、横浜の公園がよく判る。

近代文学館正面入口「山本周五郎展」



1948年開館
夏目漱石、芥川龍之介、谷崎潤一郎、川端康成など神奈川ゆかりの文豪の個人展など開催。

霧笛橋



大佛次郎記念館



港が見える公園、横浜花火大会を見たコーナー



風車の塔



RUE BALTRD

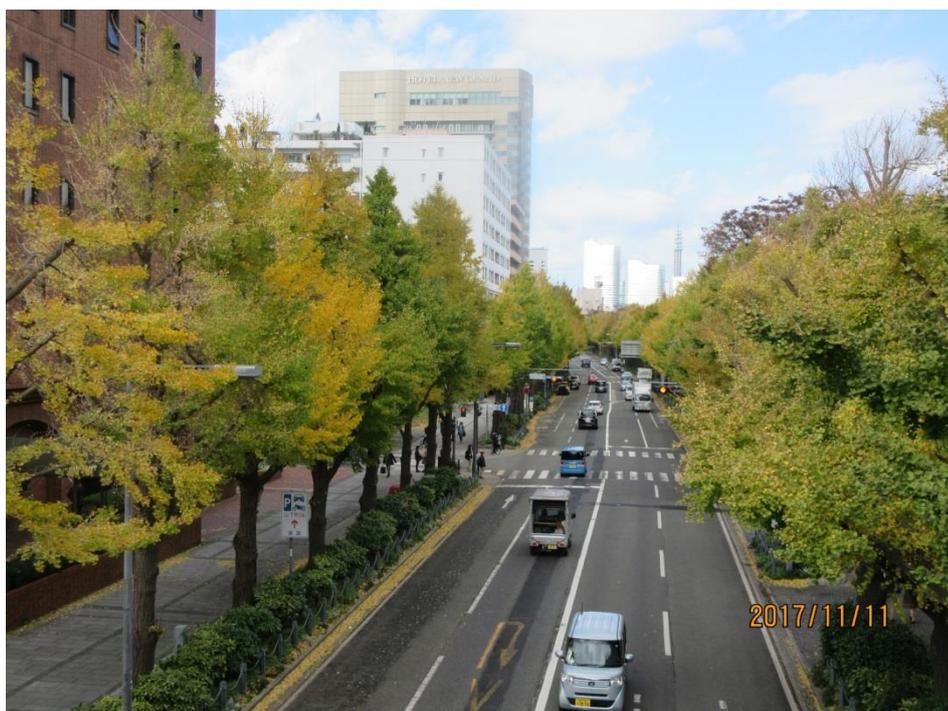


この純鉄製骨組みは、1860年代フランスのパリに建てられ1973年まで100年余り存続したパリ中央市場（レ・アール）の地下の一部です。設計者の名を取ってパビリオン・バルタールと称された。

人形の家前の銅像



山下公園通りの紅葉 今一早いかな・・・



公園へ降りる



お馴染み「氷川丸とカモメ」



赤い靴はいていた女の子



花壇の花



インド水塔



山下臨港プロムナードから見る、キング塔：県庁と紅葉



青空ときれいな雲に映える赤レンガ

【横浜ヒストリックカーデイ】



赤レンガ到着 8,300歩 昼食12:00~12:30 窓越しにクラシックカーを見なが
「ふるい車の絵を描こう」子供から専門画家までのコンテスト中



コスモワールド時計 12:38

ランドマークタワーへ向かう

クリスマスカップル写真用



商店街はクリスマスに向けた飾り、もう今年も終わりか・・・早い～！
大山登山が近づく・・・



もうすぐクリスマス 大きなツリー 野毛坂を上り野毛山公園到着 15:30 レーサーパンダのお出迎え!



【野毛山動物園：ひだまり広場】

本部席ではご褒美の缶ビール・ジュース・焼酎ロック割・おつまみが用意されて美味しく戴きました。有難う!



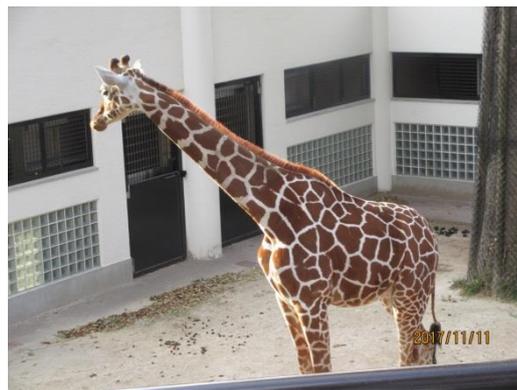
中村副会長さんの司会で全員感想発表会



集中ウォーク初めて参加された方もおられましたが、自分でコースづくり、地図を頼りに歩く。今日の集合場所は「はまっぷワイド：ようこそ!! 発祥の地横浜衛!!」があり、カラー版で詳しく書いてあり歩きやすい。「掃部山公園・井伊直弼像・伊勢山皇大神宮側から入る積りであったが、時間がぎりぎりになるので、桜木町駅を潜り「野毛坂」を歩いて野見山動物園に直行し13:30目的地到着。途中誰にも会いませんでした。

15:00熊坂さんとお友達の鈴木園長が特別にキリン棟に案内していただき、詳しくキリン飼育についてお話をして戴きました。

「アミメキリン」



・頭までの高さ4~5m・体表の模様が網目状であることから、その名称がついた。・雌雄の体格の差は大きく、オスはより高い場所の木の葉などを食す。

・50cm程もある長い舌で木の葉をまとめてむしり取って食べる。体長300~400cm体重900kg前後
帰り「野毛飲食店街」を歩き、「鳥 あきよし」で13名アフターウォークし反省会。18:00解散。



編集後記：小雨予報でリュックに雨具を入れて出発。昼食はどこかでレストランに入るつもりで持参せず。7時前東横線一時運転見合わせニュース。しばらくして解消されホッとしました。大井町線溝の口から自由が丘乗り換えで東横線特急に乗るも、今日は土曜日といえども満席。皆さん行楽お出かけの様子。今月2回目の横浜、以前も赤レンガ「ヒストリックカーディ」にピッタリ。後期高齢者になっても横浜港はロマンチックなデートコースでした。説明文はHP他から引用しました。いつもの拙いボケ防止用日記帳「メモと写真」です。幹事役の役員の方ご苦労様でした。

【余白番外編】 11月3日（金・文化の日） 池に映る紅葉と三ツ池送信所の塔

